

《材料表面改質トライアルコア研究会》

第2回 燃料電池材料の開発とその評価

開催のご案内

主 催： あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター

共 催： 公益財団法人科学技術交流財団 愛知工研協会

産業技術センターでは、文部科学省事業「地域イノベーションクラスタープログラム」の成果を各関連企業に展開するため、ナノテクノロジー関連機器を集約した「材料表面改質トライアルコア」を平成23年4月に設置し、県内の多くの企業の方々にご利用いただいています。

本研究会では、「材料表面改質トライアルコア」に設置している機器の紹介とそれに関連する最新技術の紹介を2回に分けて行うもので、第2回目は「燃料電池材料の開発とその評価」と題し、HV車、PHV車、EV車に続き、次世代自動車として早期実用化が期待されている燃料電池自動車（FCV車）用触媒に関してこの分野で活躍する講師の方をお迎えしご講演いただきます。また、当センターで実施しています燃料電池の発電評価手法についても紹介致します。

多くの皆様にご参加いただきますようお願いします。

【日 時】平成24年12月11日（火） 13:30～16:15

【場 所】あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 講堂

愛知県刈谷市恩田町1丁目157番地1 TEL: 0566-24-1841

【プログラム】

講 演 1 13:35～14:45

白金使用量削減を目指した燃料電池用コア/シェル触媒の開発

同志社大学高等教育研究機構 教授 大門 英夫 氏

燃料電池自動車は2015年より市場投入されることが決定いたしました。燃料電池には触媒として高価な貴金属である白金が使用されており、燃料電池のコスト低減には白金使用量を大幅に削減することが必要となります。本講演では、燃料電池用白金触媒の使用量を削減できる有力な触媒候補であるコア/シェル触媒の構造とその利点を解説していただくとともに、同志社大学で取り組んでいる金コア/白金シェル触媒とパラジウムコア/白金シェル触媒に関して実例に挙げてご説明いただきます。

講 演 2 15:00～15:40

「燃料電池トライアルコア」における発電性能評価および活動状況

あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター

自動車・機械技術室 主任 鈴木 正史

当センターの「燃料電池トライアルコア」における固体高分子形燃料電池の発電評価手法について、また、これまでの取り組み内容について紹介致します。

トライアルコア見学会 15:45～16:15

■ 申込方法 下記の参加申込書にご記入の上、FAX、郵送にてお申し込みください。メールにてお申し込みの方は下記参加申込書記載のメールアドレスまで必要事項をご記入の上お送りください。

■ 申込期限 平成24年12月10日(月)

■ 受講料 無料

■ 講演内容についてのお問合せ先

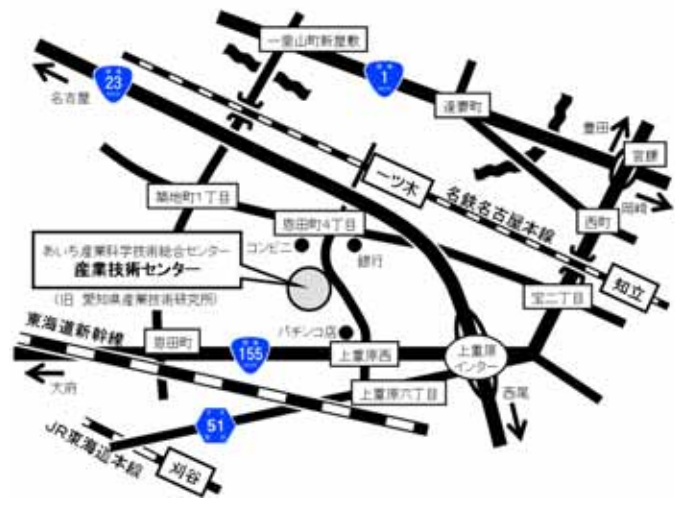
あいち産業科学総合技術センター 産業技術センター環境材料室 行木
化学材料室 吉元

TEL 0566-24-1841

FAX 0566-22-8033

■ 交通のご案内

- ・名鉄、一ツ木駅(普通のみ停車)より南(郵便局方向)へ徒歩10分(約800m)
- ・名鉄、知立駅よりタクシーで10分(約2.0km)
- ・JR、刈谷駅よりタクシーで12分(約2.5km)
- ・駐車場:約200台駐車可能



「第2回材料表面改質トライアルコア研究会」

参加申込書 平成 年 月 日

あいち産業科学総合技術センター 行木 宛
FAX(0566)-22-8033 メール:hirofumi_nameki@pref.aichi.lg.jp

ふりがな		
企業名		
所在地	〒	
ふりがな		
所属・氏名		
連絡先	TEL	FAX
(どちらかに○をつけて下さい)	メールアドレス	

ご記入いただいた個人情報は、当研究所からの各種連絡・情報提供のために利用させていただきます。
受講票は発行いたしません。お申し込み後、直接会場へお越しください。